

北海道ベースボールアカデミー

理念

基本理念は「自立」「創造」「実現」。北海道ベースボールアカデミーは、まずは「夢をみる」。次に、その「夢を実現したい」と望むことから始まります。夢を実現するためにはどうすればよいか、何をすればよいか、「自ら考え行動」し、それまでとは違う環境、自分自身を「創造」し、一見、不可能と思えるような大きな夢を描き、その「実現」にチャレンジします。

特徴

北海道ベースボールアカデミーは広く、プロ野球選手を目指す人にチャレンジの機会を提供すべく、経済的負担の少ないかたちで、夢を追う選手たちを受け入れます。また、アカデミーは有望な選手を集めてプロ野球選手を輩出するのではなく、個々の能力を引き出しながら、プロ野球に挑戦しうる選手を育てることに力を注ぎます。

目的

野球を通して、自身の自己実現のためのコーチングをし、グローバルな人材として、かつ、プロ意識をもった行動力、判断力、好奇心、発想力、そして、強健な身体と健全な精神の育成を行います。

目指す選手像

プロになることは容易ではありません。課題や困難に屈せず、その克服と夢の実現に向けて行動する選手を求めます。

- ・自ら考え行動できる選手
- ・常識にとらわれることなく発想、思考できる選手
- ・夢や理想を想像することができ、それを信じ、実現しようとチャレンジする選手
- ・自分を変えることにチャレンジする選手

アカデミーが育てる × 選手が挑む

ステップアップ I

北海道ベースボールアカデミー入団

課題の克服・練習の積み重ねにより成長を遂げる

実践を重ねる（試合 - 独立リーグ、大学、クラブチームなど）

トライアウト 合格

入団・移籍

NPB（日本野球機構）

MLB（メジャーリーグベースボール）

ステップアップ II

アカデミー内でチーム設立

北海道独立リーグへの展開

選手育成方針

- ・目先の結果にとらわれず、選手の成長を最優先する
- ・目標を設定し、達成のためのプロセスを構築し、一貫性をもった育成を行う
- ・選手の個性、理想を尊重し、理想に近づくための課題を洗い出し、解決策を見つける
- ・長所を伸ばし、その選手特有のプロフェッショナル性を高める
- ・固定概念にとらわれず、選手に合ったプロセス、方法を見つける
- ・自発的、論理的な発想、問題解決を習慣化することにより、生きる力を育む

スケジュール

選手は4月～11月の単年契約。

4月	アカデミー開始 平日：午前 練習 午後 アルバイト ＊ 高校生は通学 週末：アカデミー選手 リーグ戦
6～7月	国内独立リーグ球団と親善 試合及びトライアウト実施
9～11月	独立リーグトライアウト 次期アカデミー選手選考会
11～1月	オフシーズン

とりくみ

北海道ベースボールアカデミーでは、プロ野球選手育成を通じて個々の能力、人間力を養いますが、アカデミーの運営は、地域との連携協力なくしてできません。また、地域住民の応援は選手の精神的サポートになります。地域や社会と関わる活動は選手が社会人としての自覚を持つ上でも大切な機会であり、将来の地域を担う人材育成にもつながると考えています。

- ・プロ野球選手を目指した野球技術の向上
- ・海外チームへの選手派遣と海外選手の入団
- ・地域貢献活動
（野球教室の開催、地域イベントへの参加、地域のニーズや課題に応える事業の展開）

セカンドキャリア

北海道ベースボールアカデミーは「選手を独立リーグへ輩出する」ことを目指します。しかしながら、プロ野球選手にチャレンジできる年齢には限りがあり、かつ、プロ野球選手になるのは狭き門です。アカデミーでは「自発的、理論的発想・思考、問題解決能力」を身につけ、さまざまな問題課題を克服できる人材育成を進め、個々の潜在能力を引き出すことを最優先します。仮に夢が実現しなかった場合においても、アカデミーで培った「生きる力」で新しい人生を切り開くことができます。もちろん、職業紹介なども積極的に行いサポートします。